

農家レストラン シャえんじり 大好評！！

清流通信読者の皆さんこんにちは！

今回は四万十市の西土佐小屋内にオープンした、「農家レストラン シャえんじり」(TEL/FAX 0880-54-1477)のご紹介です。

食事料金1,000円ぽっきり！(ただし小学生700円・幼児300円) 時間制限なし！(ただし営業時間内をお願いします。)のバイキング方式で、本物の田舎料理をお腹いっぱい食べたい人には、涙がでるようなありがたなお店です。取材に訪れた8月5日、平日にもかかわらず、四万十川を訪れた観光客と分かる方々(写真)が大勢いらっしゃっており大盛況でした。営業時間はAM11:30～PM1:30(水曜は定休日)で、地元の方が端正込めて作った新鮮な食材の出来たてほかほかの料理が魅力。よく見ているとお客さんの中には、同じお皿に何度も足を運ぶ方もおり、その度にお皿が空っぽに。奥では休む暇もなく、シャえんじりの女性メンバーが追加の料理を作っていました。

「田舎の料理ですが、取れだちの食材をおいしく食べていただけるよう一生懸命に工夫しています。観光客の方はもちろん、地元の四万十川流域の皆さんにも来て欲しいです」と代表の岩本さん。

冬には、イノシシや鹿の料理もメニューに加わるとのこと。

四万十市にお出での際は、ぜひお立ち寄りいただき、作る人の素朴で暖かい心が伝わってくるようなおいしい田舎料理を、心ゆくまで堪能してみてもは如何でしょうか。

「シャえんじり」とは.....

幡多地方の方言で「野菜畑」の意。(シャえん=野菜、じり=畑) 地区婦人会の井戸端会議から始まった地域作りを考える集まり「地域づくりの会シャえんじり」(昨年4月に発足・11名のメンバーで構成)のお店として、今年の3月25日にオープン。



代表の岩本久子さん



シャえんじり(外観)



店内の様子



料理内容



トピックス

「第4回 四万十 水と緑の探検隊」・・・県外から来た子供達が親元を離れ2週間の体験合宿！

7月30日から8月12日、13泊14日の日程で、大正町中津川で子どもゆめ基金の助成を受けて長期子ども自然探検キャンプがおこなわれました。主催は中津川農林業体験実行委員会(会長 田辺客子さん)、指導や先生役には、岡山市のフィールドパーティー(代表 福水満之さん)スタッフと地域の方々で、今年で4回目とのこと。期間中好天に恵まれ、山登りや沢登り、農業・林業・炭焼き体験、秘密基地作りやカヌー下りなど盛り沢山のプログラムで、普段は静かな山里も、この2週間は都会から来た子供達の、元気な笑い声と歓声が響いていました。

